



## 第26回 通常総会を開催しました

2024年6月9日に昨年に引き続き対面で総会を開催しました。今回は役員の変更時期に当たり、理事長の専任も行われました。2024年7月1日からの新理事長は川瀬久美子となります。今後たすけあいあさひ従業員一同一丸となって励んでいきたいと思ひます。皆様宜しくお願ひいたします。



### 総会冒頭挨拶(抜粋)

コロナ不安は落ち着いてきました。日々の業務が地道に進んでいます。たすけあいあさひの3事業、ケアマネ事業・デイサービス事業・訪問介護それぞれ頑張つて研修に励みサービス内容充実に努めています。

今年介護保険改正の年で報酬の動向が注目されていたのですが、残念なことに訪問介護の報酬だけが減額となりました。しかし訪問介護は高齢社会のインフラ(生活を支える基盤)として重要であるとの調査言及もありますし、なくなれば大変なことになることは、直面している私たち自身がわかっています。業界としては抗議の意向が広がっています。利用者の生活改善のために働くヘルパーの待遇を守り訪問介護の業種を維持するためにも発言していきたいと思ひます。理事一同

### 利用者の現状

2024年3月末のたすけあいあさひの介護保険居宅介護支援事業、予防居宅介護支援委託と、訪問介護事業・通所介護事業の通算利用者は477人(2023年490人)でした。(通算利用者とはあさひのサービスを複数利用している場合お1人と算定)

2023年の旭区の事業所数は、介護保険居宅介護支援事業所57(2023年57)、訪問介護54(2023年57)です。(資料:介護情報サービスかながわ)

#### 介護保険利用者数(2024年3月末現在)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
たすけあいあさひ	31	113	74	151	64	29	15	477

#### その他利用者数(2024年3月現在)

	任意		障害者自立支援
	オカピ	在宅	
利用者数	16	35	48



## 熱中症に注意！！



今年も夏が近づいてきました。去年に続き、今年も猛暑日になる日が多いとの予報です。

注意したいのが、熱中症です。本人が気づいていなくとも熱中症にかかっていることもあります。

熱中症とは・・・高温多湿な環境に長時間いることで、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。めまいや顔のほてり、筋肉痛や筋肉のけいれん、体のだるさや吐き気などの症状が出たら熱中症の疑いがあります。

水分をこまめに取り・塩分をほどよく取る・適度な空調（クーラーや扇風機）で室内の湿度を快適に保つなど、常に熱中症予防に心がけてください。

今年は、電気料金も値上がり、節約のために、クーラー・扇風機の使用を控えたりせず、命の方が大切です！クーラー・扇風機を使用しましょう！！

### ●東京都23区における熱中症死亡者の状況(令和3年夏)

※計39人(速報値)のうち

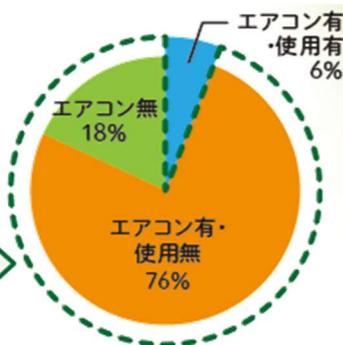
約8割は65歳以上の高齢者

屋内での死亡者のうち 約9割は  
エアコンを使用していなかった

エアコン設置有無・  
使用状況別

出典：東京都監察医務院

■エアコン有 + 使用有  
■エアコン有 + 使用無  
■エアコン無



## 食中毒を防ぎましょう

食中毒はその原因となる細菌やウイルスが食べ物に付着し、体内へ侵入することによって発生します。

食中毒予防の三原則は「つけない・ふやさない・やっつける」です。

①新鮮な物を購入し、購入したら早めに帰るようにしましょう。

②冷蔵庫や冷凍庫の詰めすぎに注意しましょう。

目安は7割程度です。

食品を取り扱う際は必ず手を洗いましょう。

③タオルや布巾は清潔な物を使用しましょう。

食品を解凍する際は冷蔵庫の中や電子レンジで行いましょう。調理器具は洗剤と流水で良く洗いましょう。洗ったあと熱湯をかけると消毒効果があります。

④加熱して調理する食品は十分に加熱しましょう。

75度で1分間以上加熱することがめやすです。

⑤食事の前に手を洗いましょう。清潔な食器に盛り付けましょう。

⑥残った食品は早く冷えるように浅い容器に小分けにして保存しましょう。

ちょっとでも怪しいと思ったら、食べずに捨てましょう。

もしお腹が痛くなったり、下痢をしたり、気持ちが悪くなったりしたら、お医者さんに相談しましょう。

